

自動車工学科トータルメカニックマスターコース履修科目一覧表

	科目	前期	後期	合計	担当	実務経験のある教員等による授業
理論	図面	2		2	村井信一	○
	新技術・公害対策	1		1	佐々木孝	○
	検査機器	1		1	佐々木孝	○
	エンジンⅡ	2	2	4	竹田正治	○
	シャシⅡ	2	2	4	佐々木孝	○
	電装品Ⅱ	2	2	4	村井信一	○
	力学・数学		2	2	佐々木孝	○
	故障原因探求		2	2	村井信一	○
	自動車検査		2	2	竹田正治	○
	法規Ⅱ	2		2	竹田正治	○
	小計	12	12	24		
実習	エンジン実習Ⅱa	6		6	常橋美香	○
	エンジン実習Ⅱb		6	6	常橋美香	○
	シャシ実習Ⅱa	6		6	今田徹	○
	シャシ実習Ⅱb		6	6	今田徹	○
	電装実習Ⅱa	6		6	常橋美香	○
	電装実習Ⅱb		5	5	常橋美香	○
	総合実習Ⅱ		6	6	今田徹	○
	自動車検査作業	5		5	今田徹	○
	小計	23	23	46		
合計	35	35	70			
実務経験のある教員等による授業単位数合計	35	35	70		1,050単位時間	

* 表中の数字は単位数(50分授業を15週で1単位)

令和2年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 トータルメカニック マスターコース			学年		科目区分	必修・選択
科目名	図面			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数		30h/前期	
担当教員	村井 信一		使用テキスト	製図 製図演習ノート			
担当教員 実務経験概要	村井信一(非常勤教員、自動車整備歴18年、 2級ガソリンエンジン自動車整備士、自動車検査員)						
授業概要 および 学習目標	機械に関する製図規格を学び、図面の演習訓練を通して、図面を読み						
	取る力や立体的な形をイメージできる力を身につける						
授業計画	4月	概要、図面の大きさ及び様式、線・文字・尺度					
	5月	図形の表し方、寸法記入方法、表面の粗さ、寸法公差					
	6月	製図演習					
	7月	製図演習					
	8月						
	9月	製図演習					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	2回の定期試験の結果を主として、授業内での課題提出物、授業態度、 遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和2年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 トータルメカニック マスターコース			学年		科目区分	必修・選択
科目名	新技術・公害対策			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	1	週または年コマ数		15h/前期	
担当教員	佐々木 孝		使用テキスト		自動車と環境問題		
担当教員 実務経験概要	佐々木 孝(専任教員、自動車整備歴9年、1級小型自動車整備士 職業訓練指導員)						
授業概要 および 学習目標	自動車の使用に伴って発生する安全に関する問題、騒音や排出ガスの問題、 省資源・省エネルギーに関することがらと、それを克服するための最新技術 について学ぶ						
授業計画	4月	地球環境問題の現状、自動車にかかわる環境問題の現状					
	5月	自動車にかかわる環境問題の現状と改善					
	6月	自動車の省エネ技術、関連法規					
	7月						
	8月						
	9月						
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、 遅刻欠席数、ノートなどの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和2年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 トータルメカニック マスターコース			学年		科目区分	必修・選択
科目名	検査機器			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	1	週または年コマ数		15h/前期	
担当教員	佐々木 孝		使用テキスト	自動車整備工具・機器			
担当教員 実務経験概要	佐々木 孝(専任教員、自動車整備歴9年、1級小型自動車整備士 職業訓練指導員)						
授業概要 および 学習目標	自動車の検査に使用されている検査機器は、道路運送車両法によってその 構造や制度が規定されている。それら機器の構造と取り扱い方法・保守に ついて学ぶ						
授業計画	4月						
	5月						
	6月	各種テストの製造基準等、サイドスリップテスター					
	7月	ブレーキテスター、スピードメーターテスター等					
	8月						
	9月	ヘッドライトテスター等					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、 遅刻欠席数、ノートなどの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和2年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 トータルメカニック マスターコース			学年		科目区分	必修・選択	
科目名	エンジンII			授業形態		講義・演習・実習		
開講期	前期・後期・通年	単位	4	週または年コマ数		60h/年		
担当教員	竹田 正治		使用テキスト		2級ジーゼル自動車 2級ガソリン自動車			
担当教員 実務経験概要	竹田正治(非常勤教員、自動車整備歴37年、 2級ジーゼルエンジン自動車整備士、職業訓練指導員)							
授業概要 および 学習目標	エンジン本体及び各付属装置についての構造を学び、各種機能							
	及び作動状態を理解し、その整備方法についても学習する。							
授業計画	4月	ガソリンエンジンの燃焼、性能、熱効率等						
	5月	ガソリンエンジン本体の概要・構造・機能・整備						
	6月	潤滑装置・冷却装置本体の概要・構造・機能・整備						
	7月	燃料装置・吸排気装置の概要・構造・機能・整備						
	8月							
	9月	電子制御装置の概要・構造・機能・整備						
	10月	ジーゼルエンジンの燃焼、性能、熱効率等						
	11月	潤滑装置・冷却装置・本体の概要・構造・機能・整備						
	12月	燃料装置・吸排気装置の概要・構造・機能・整備						
	1月	電子制御装置、電子制御式燃料噴射装置の構造・機能・整備						
	2月	電子制御装置、電子制御式燃料噴射装置の構造・機能・整備						
	3月							
	成績評価	年4回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他								

令和2年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 トータルメカニック マスターコース			学年		科目区分	必修・選択
科目名	シャシII			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	4	週または年コマ数		60h/年	
担当教員	佐々木 孝		使用テキスト	2級自動車シャシ			
担当教員 実務経験概要	佐々木 孝(専任教員、自動車整備歴9年、1級小型自動車整備士 職業訓練指導員)						
授業概要	1年生で学習したことをベースに、2級整備士にふさわしい自動車シャシ						
および	に関する知識と整備法を学ぶ						
学習目標	2級自動車整備士登録試験に合格することを目標とする						
授業計画	4月	概要、動力伝達装置					
	5月	動力伝達装置					
	6月	動力伝達装置					
	7月	アクスル及びサスペンション					
	8月						
	9月	ステアリング装置					
	10月	ホイール及びタイヤ					
	11月	ホイールアライメント					
	12月	ブレーキ装置					
	1月	ブレーキ装置、フレーム及びボデー					
	2月	フレーム及びボデー					
	3月						
成績評価	年4回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数、ノートなどの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和2年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 トータルメカニック マスターコース			学年		科目区分	必修・選択
科目名	電装品Ⅱ			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	4	週または年コマ数		60h/年	
担当教員	村井 信一		使用テキスト		2級ガソリン自動車 2級ジーゼル自動車 電装品構造		
担当教員 実務経験概要	村井信一(非常勤教員、自動車整備歴18年、 2級ガソリンエンジン自動車整備士、自動車検査員)						
授業概要	半導体の応用回路や自動車に使われている各種電装品の機能、さらに						
および	デジタル通信回路などを、実用的に理解し、その点検・整備方法も学習する						
学習目標	実社会でお客様に説明できるだけの知識を得ることを目標とする						
授業計画	4月	半導体、バッテリー					
	5月	始動装置					
	6月	充電装置					
	7月	点火装置					
	8月						
	9月	ジーゼルエンジンの予熱装置					
	10月	灯火装置各種					
	11月	自動車の各種計器、警報装置					
	12月	ホーン、ワイパー					
	1月	冷暖房装置、エアコンディショナー、安全装置					
	2月	電気装置の配線について					
	3月						
成績評価	年4回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、 遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和2年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 トータルメカニック マスターコース			学年		科目区分	必修・選択
科目名	力学・数学			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数		30h/年	
担当教員	佐々木 孝		使用テキスト	内燃機関、燃料・油脂			
担当教員 実務経験概要	佐々木 孝(専任教員、自動車整備歴9年、1級小型自動車整備士 職業訓練指導員)						
授業概要 および 学習目標	内燃機関の作動原理や理論サイクル・熱効率などについて、理論的に 学ぶほか、自動車の各種装置における力学的な要素をより深く学ぶ						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月	内燃機関の概要、熱力学					
	10月	内燃機関の燃焼、排出ガスと浄化方法					
	11月	内燃機関の性能と諸元					
	12月	自動車の各種装置における力学的な要素					
	1月	SI単位、質量・力・トルク・出力・加速度・圧力等					
	2月	質量・力・トルク・出力・加速度・圧力等					
	3月						
	成績評価	後期2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、 遅刻欠席数、ノートなどの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)					
その他							

令和2年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 トータルメカニック マスターコース			学年		科目区分	必修・選択
科目名	故障原因探求			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数		30h/後期	
担当教員	村井 信一		使用テキスト		2級ガソリン自動車 2級ディーゼル自動車 2級シャシ		
担当教員 実務経験概要	村井信一(非常勤教員、自動車整備歴18年、 2級ガソリンエンジン自動車整備士、自動車検査員)						
授業概要	自動車の各装置において、その構造・機能・点検方法などの基本を理解						
および	し、テスト類を活用した診断方法を学ぶ						
学習目標	故障の状況分析から故障診断や原因究明ができるようになることを目標とする						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月	故障診断の進め方、故障現象とその原因探求					
	11月	効率的な診断、診断の基本					
	12月	各種故障とその診断方法					
	1月	各種故障とその診断方法					
	2月	各種故障とその診断方法					
	3月						
成績評価	2回の定期試験の結果を主として、授業内での課題提出物、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和2年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 トータルメカニック マスターコース		学年		科目区分	必修・選択
科目名	自動車検査		授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数		30h/後期
担当教員	竹田 正治		使用テキスト	法令教材		
担当教員 実務経験概要	竹田正治(非常勤教員、自動車整備歴37年、 2級ジーゼルエンジン自動車整備士、職業訓練指導員)					
授業概要	道路運送車両法の中の、保安基準とその検査方法、合否基準について					
および	学ぶ					
学習目標	将来の整備主任者としての的確な判断ができる基礎をつくることを目標とする					
授業計画	4月					
	5月					
	6月					
	7月					
	8月					
	9月					
	10月	核装置における、道路運送車両法の保安基準と検査法				
	11月	核装置における、道路運送車両法の保安基準と検査法				
	12月	核装置における、道路運送車両法の保安基準と検査法				
	1月	核装置における、道路運送車両法の保安基準と検査法				
	2月	核装置における、道路運送車両法の保安基準と検査法				
	3月					
成績評価	2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、 遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)					
その他						

令和2年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 トータルメカニック マスターコース			学年		科目区分	必修・選択
科目名	法規Ⅱ			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数		30h/前期	
担当教員	竹田 正治		使用テキスト	法令教材			
担当教員 実務経験概要	竹田正治(非常勤教員、自動車整備歴37年、 2級ジーゼルエンジン自動車整備士、職業訓練指導員)						
授業概要 および 学習目標	道路運送車両法の中の、登録・検査・点検整備に関すること・整備事業 などについて学習する。						
授業計画	4月	自動車の登録、整備士制度					
	5月	点検と整備、検査					
	6月	整備事業					
	7月	道路運送車両法施行規則の別表、自動車の点検基準					
	8月						
	9月	自動車の点検基準					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、 遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和2年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 トータルメカニックマスターコース		学年		科目区分	必修・ 選択	
科目名	エンジン実習Ⅱa		授業形態		講義 ・演習・実習		
開講期	前期 ・後期・ 通年	単位	6	週または年コマ数		年間 92コマ	
担当教員	常橋 美香		使用テキスト		2級及び3級ガソリン自動車 各車両のサービスマニュアル等		
担当教員 実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 11年、一級小型自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	エンジンの脱着、分解、測定、組み立て、調整の経験をつみ、理解を深める。各装置の名称及び、基本的な役割を理解し、其々の構造や動きが頭の中でイメージ出来るようにする。						
授業計画	4月	エンジンのOH					可
	5月	(実習車からエンジンを降ろし、オーバーホールしたうえで、当該エンジンを車両に戻し、エンジン始動)					
	6月	バルブクリアランスの調整、タイミングベルトの脱着					
	7月	バルブタイミング・ダイヤグラムの作成 変バルブタイミング機構					
	8月						
	9月						
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	定期試験による評価は全体の60%し、授業の中で実施する小テストや出席状況、受講態度、レポートを評価加算して、総合評価とする						
その他							

令和2年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 トータルメカニックマスターコース		学年		科目区分	必修・ 選択
科目名	エンジン実習Ⅱb		授業形態		講義 ・演習・実習	
開講期	前期・後期 ・ 通年	単位	6	週または年コマ数		年間 92コマ
担当教員	常橋 美香		使用テキスト		2級及び3級ガソリン自動車 各車両のサービスマニュアル等	
担当教員 実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 11年、一級小型自動車整備士					
授業概要 および 学習目標	コモンレール・ディーゼルエンジンやターボ・チャージャ、電子制御エンジンについて学びます。					
授業計画	4月					
	5月					
	6月					
	7月					
	8月					
	9月	コモンレールエンジンにおいてサプライポンプ等の脱着・構造研究。				
	10月	ターボチャージャの脱着・分解・構造研究				
	11月	電子制御エンジンにおける、各種センサ及びアクチュエータの点検とデータ モニタ				
	12月					
	1月	ディーゼルエンジン、潤滑装置などについて復習				
	2月	電子制御装置、潤滑、吸排気装置について復習				
	3月					
成績評価	定期試験による評価は全体の60%し、授業の中で実施する小テストや出席状況、受講態度、レポートを評価加算して、総合評価とする					
その他						

令和2年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 トータルメカニックマスターコース		学年		科目区分	必修
科目名	シャシ実習Ⅱa		授業形態		実習	
開講期	前期	単位	6	週または年コマ数		前期 92h
担当教員	今田 徹		使用テキスト		二級自動車シャシ	
担当教員 実務経験概要	専任教員・実務経験12年5ヶ月・2級ガソリン・ディーゼル整備士					
授業概要 および 学習目標	クラッチについて学んでもらうことはもちろんですが、作業は、 締めたり緩めたりの繰り返しです。安全(ケガをしないため)な作業、 適切な工具であったり、適切な作業の仕方を身につけてください。					
授業計画	4月	マニュアルトランスミッション車のクラッチ・オーバーホール				
	5月	各メーカーの車両を交替で脱着します。 69h				
	6月	オートマチックトランスミッションの基礎(分組含む) 23h				
	7月					
	8月					
	9月					
	10月					
	11月					
	12月					
	1月					
	2月					
	3月					
成績評価	クラッチ 出席点・作業態度点 30% 提出物 20% 小テスト 50% オートマチックトランスミッション 小テスト 70% 出席点・提出物 30% 上記を合算して評価します					
その他	故障状況とその原因について、 過去にあった思いもよらぬ故障原因、失敗談もお話しします。					

令和2年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 トータルメカニクマスターコース		学年		科目区分	必修
科目名	シャシ実習 IIb		授業形態		実習	
開講期	後期	単位	6	週または年コマ数		後期 92h
担当教員	今田 徹		使用テキスト		二級自動車シャシ	
担当教員 実務経験概要	専任教員・実務経験12年5ヶ月・2級ガソリン、ジーゼル整備士					
授業概要 および 学習目標	エンジン、動力伝達装置以外の各装置について、 構造・機能・整備について勉強します。 電子制御の内容についても含みます。					
授業計画	4月					
	5月					
	6月					
	7月					
	8月					
	9月					
	10月	概ね各月23 h				
	11月	サスペンション関係(4輪アライメント含む)				
	12月	ステアリング装置		(12月20日～1月10日		
	1月	ブレーキ装置等について		冬季休暇 年により差あり)		
	2月	分組を含み整備実習を行います。				
	3月					
成績評価	小テスト(複数回) 70 % 出席点・提出物等 30 %					
その他	まっすぐ走る、思い通りに曲がる、安全に停止する、 エンジンよりも自動車にとって重要な部分かもしれません。					

令和2年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 トータルメカニックマスターコース		学年		科目区分	必修・選択
科目名	電装実習Ⅱa		授業形態		講義 ・ 演習 ・実習	
開講期	前期 後期 通年	単位	6	週または年コマ数		年間 97コマ
担当教員	常橋 美香		使用テキスト		2級及び3級ガソリン自動車 各車両のサービスマニュアル等	
担当教員 実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 11年、一級小型自動車整備士					
授業概要 および 学習目標	オームの法則や、スタータ、オルタネータ等について学びます。電気は目に見えないので、理解するのが難しいと感じる人もいますが、現在の自動車の電子制御技術の基礎となる科目です。将来に渡ってとても重要になるので、しっかりと学ぶこと。					
授業計画	4月					
	5月					
	6月	電気の基礎(オームの法則)、半導体、リレー回路等				
	7月	アイドリングストップ車のオルタネータ及びスタータの分解・点検・構造研究				
	8月					
	9月	点火装置、点火時期制御、スパークプラグなどについて				
	10月	HV車の概要				
	11月					
	12月					
	1月					
	2月					
	3月					
成績評価	定期試験による評価は全体の60%し、授業の中で実施する小テストや出席状況、受講態度、レポートを評価加算して、総合評価とする					
その他						

令和2年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 トータルメカニックマスターコース		学年		科目区分	必修・選択
科目名	電装実習Ⅱb		授業形態		講義・演習 実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	5	週または年コマ数		年間 76コマ
担当教員	常橋 美香		使用テキスト		2級及び3級ガソリン自動車 各車両のサービスマニュアル等	
担当教員 実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 11年、一級小型自動車整備士					
授業概要 および 学習目標	配線図の見方を理解し、電圧・抵抗・電流の測定方法をしっかりと身につけましょう。電気は目に見えないので、理解するのが難しいと感じる人もいますが、現在の自動車の電子制御技術の基礎となる科目です。将来に渡ってとても重要になるので、しっかりと学ぶこと。					
授業計画	4月					
	5月					
	6月					
	7月					
	8月					
	9月					
	10月					
	11月	配線図を利用して、ヘッドライト、ワイパー回路等の点検・故障探求				
	12月	CAN通信及び、外部診断機を利用した整備				
	1月	HV車について				
	2月					
	3月					
成績評価	定期試験による評価は全体の60%し、授業の中で実施する小テストや出席状況、受講態度、レポートを評価加算して、総合評価とする					
その他						

令和2年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 トータルメカニクマスターコース			学年		科目区分	必修
科目名	総合実習 II			授業形態		実習	
開講期	後期	単位	6	週または年コマ数		後期 83h	
担当教員	今田 徹		使用テキスト		二級自動車シャシ 法令教材、2級G・Dエンジン		
担当教員 実務経験概要	専任教員・実務経験12年5ヶ月・2級ガソリン、ジーゼル整備士						
授業概要 および 学習目標	24ヶ月定期点検を通じて、検査機器の取り扱いやその数値について 判断ができるように。 シャシ・ダイナモを使い計測、計算する力をつける。						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月	概ね各月 23 h プラス 14 h					
	11月	24ヶ月定期点検(車検)作業を		(12月20日～1月10日			
	12月	通じ、各検査機器の取り扱い		冬季休暇 年により差あり)			
	1月	及び保安基準に適合とはどういうことかを学ぶ。					
	2月	空調装置・安全装置等の電子制御と整備について学ぶ。					
	3月						
成績評価	小テスト(複数回) 70 % 出席点・提出物 30 %						
その他	あらゆる装置が電子制御化されている現在、エンジン、シャシ以外の 電子制御の様子も見てみましょう。						

令和2年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 トータルメカニックマスターコース		学年		科目区分	必修
科目名	自動車検査実習		授業形態		実習	
開講期	前期	単位	5	週または年コマ数		前期 69h
担当教員	今田 徹		使用テキスト		自動車点検整備の手引き 法令教材	
担当教員 実務経験概要	専任教員・実務経験12年5ヶ月・2級ガソリン、ジーゼル整備士					
授業概要 および 学習目標	実習車を使い、乗用車の12ヶ月定期点検の反復実習を行います。 安心して自動車を使っていただくために、 不具合箇所は絶対に見逃さない！					
授業計画	4月					
	5月					
	6月	点検良好・調整が必要・交換が必要等、判断の基準は？				
	7月	各メーカー、いくつかの車種について点検を繰り返す				
	8月	点検整備記録簿に記入する。 (8月は夏季休暇)				
	9月	各月23h、9月期末試験。				
	10月					
	11月					
	12月					
	1月					
	2月					
	3月					
成績評価	9月の前期末試験(実技・12ヶ月点検) 70 % 法令(点検基準等)の小テスト 20 % 出席・態度点 10 %					
その他	点検項目に入っていないからといって「気がつかない」では済まされない。 それぞれ使用状況、走行距離等が違うわけだから、お客様に応じて 的確なアドバイスができる整備士を目指そう。					